







夜になると...

キョロ

キョロ

風俗嬢になるんです。

あ、お客さんっ

ニクッ♡

また来てくれたんですね♡

とびっ...





動きますねっ…



じゃあ…



お客さんの…やっぱり

大きくてすごい、
ですね♡



あ

ん

うん♡
ぱん



あ

ん

ぱん
びん



ちよ、つと待って！

うちの店は
少し変わっていて



あ♡

おちんちん、
ピクピクって

も

イキそう
ですか…っ？

ちよっ…





お客さん、今日は
ありがとうございました

また

来てくださーい♥

□

□

□



突っ立ってないでさっさと渡しな!

今日の分!

今日が給料日だろ

隠しても無駄だからね

そ、そんなこと考えてないよ...

はい、これ...

大人しくさっさと渡せば良いんだよ

来月もしつかり稼いでもらうからね

私だってこんな生活嫌だけどね...

あいつが悪いんだ

でも仕方ないんだよ...

ぜんぶ



…夜の仕事を初めて
もう一年。

助けを求めたくても
誰に助けを請えば良いのか
分からない

下手に反抗してぶたれる
のはもういやだ

いつしか私は
この生活を受け入れ…

んっ

今ではすっかり心身
共に慣らされてしまった

ん

んあ

んんんんん

っ
♡

っ
♡

っ
♡



『性病持つてそうで
気持ち悪い』

上級生たちは私を女以下だと

相当稼いでんだろ？

なあ、オイ？

最初はお金だけだった

一笑に付した

けれど一週間たった
ある日…

なあ、なんで今まで
黙ってたんだ？

な、なんの
ことですか

性病検査のことだよ

自宅に居るときに
呼び出された

今日も呼び出し…

体育館裏…？

風俗業には必要
なんだろ？

そ、それは…

はい…



薄々分かっては
いたことだった…









ま、って、まだ
敏感になつてゐるから…

やすませ…

ぐわんぐわん

お

ぐわんぐわん

お

おか、じくなる…
うううううっ!!

うるせえな…

ぐわんぐわん!

ふがっ!?

ぐわんぐわん!!



イラマチオすれば
息も止まるし

声も出せねえよな？



ちようど我慢の限界
だったんだ

誰が大人しく
待ってるかよ



お、お客さんの相手をする
時とは全然違う…!!

休み無しで何度も、
何人も…

ずっと相手のペースで
イカされ続けて



こんな…
こんなの…っ!!



ふ…

ふぐ…っ!!

うっ…

ひっく



かひゅっ

かひゅっ

よし、もういいだろ

1977

無遠慮にモノ扱いされ…
気がつけば泣き叫んでいた

ひゅーっ…

ひゅーっ…

急になんなんだよ

男の相手なら
普段からしてるんだろ？

もしかして鈴乃ちゃん、
やるたびに大泣き
してんの？

ひゅーっ

そ、そんなこと…
してません…

ふだんオッサンたちは
どんなことしてもらってるの？

ねえ、
鈴乃ちゃん？

ひう

ひく

え、それは…

喋れや!!

あうっ!!

えと…

口でしたり…
おっぱいとか

あとはお尻ですること
もあります…

ッ!!





やだ

はーっ

イヤだ

なりたくてこんな
身体になつたんじや
ないのに



あ

なんて声出してんだ
コイツ!

声…勝手にっ!

マンコからも
ダラダラ本気汁
出してるし

どんだけ
淫乱なんだよ

あんっ♡



どうせ後ろの穴も
ヤリマンなんだろ



っーかコレ
チンコ余裕で
入るんじゃね?



おあ
あ
あ
あ

う…キツい…!



じゃあさっそく
挿入れるぞ…

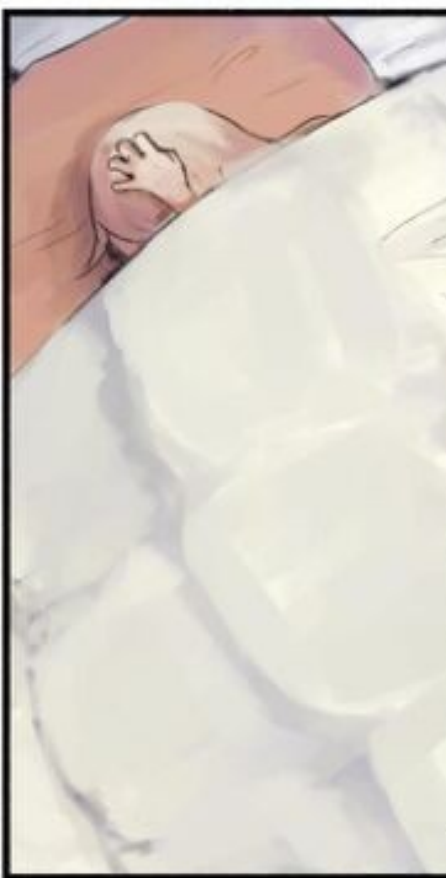
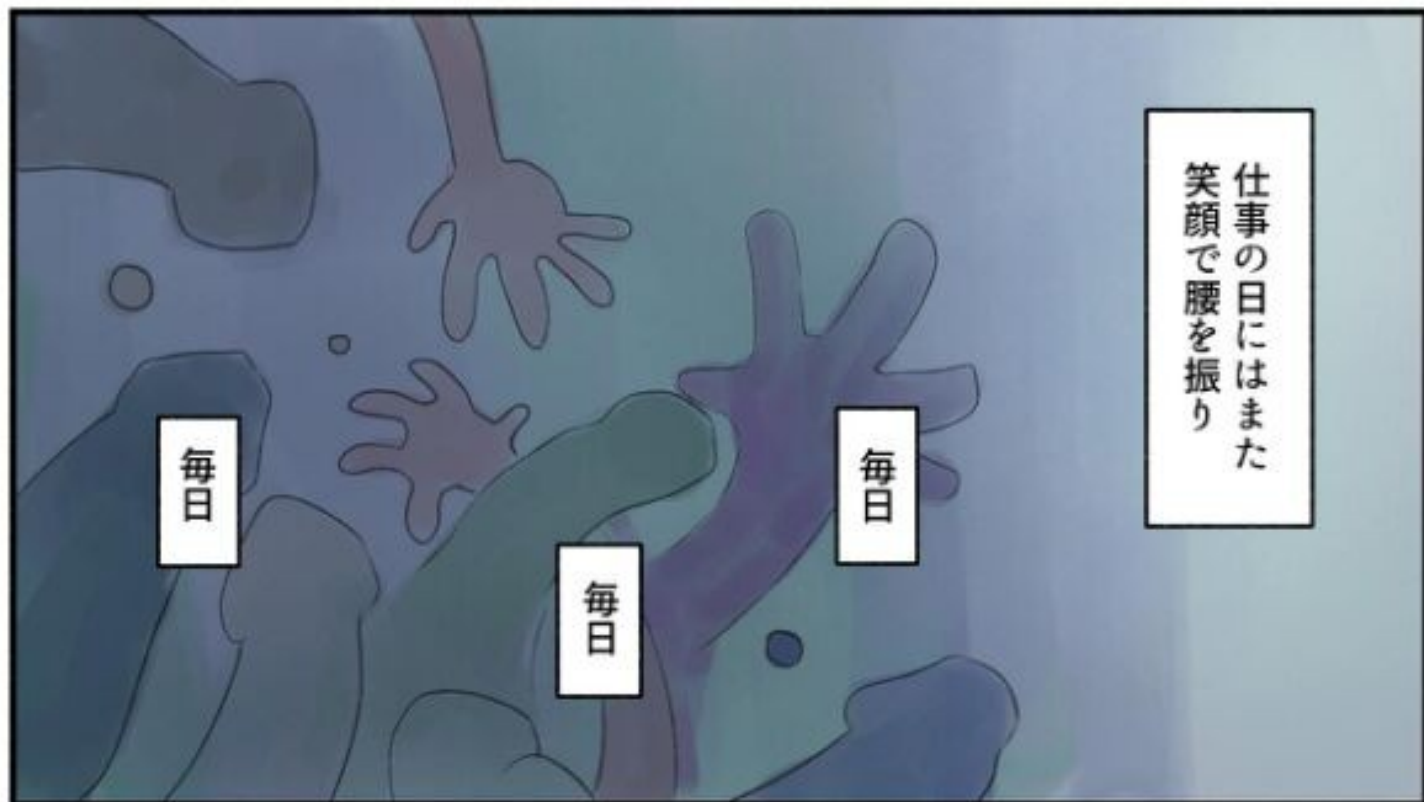
えぐ

あ…!

流石にゴムは
付けとけよ











す、鈴乃ちゃん…!?

なっ…



鈴乃ちゃん…

最近特に元気ないな…

大丈夫かな…



あっ

うあっ

そ、そんな…!

つづく



あれ?

鈴乃ちゃんと…
不良の先輩たち?



ひょいっ

一体なに…

う

…

!

んご

あ